

## 第39回 IRIDeS 金曜フォーラムを開催しました (2016/8/26)

テーマ：東北大学災害科学国際研究所からの情報発信

URL：<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>

平成 28 年 8 月 26 日(金)に東北大学災害科学国際研究所棟 1 階多目的ホールにおいて、「第 39 回 IRIDeS 金曜フォーラム」を開催しました。IRIDeS 金曜フォーラムとは、当研究所で行われている研究・活動の情報を所内のみならず学内外・一般の方々と広く共有し、研究の連携・融合を図ることを目的に、定期的な発表・討論の場として開催しているものです。本フォーラムでは、主に研究所の教員・スタッフから、各部門・分野での国際的・学際的な研究テーマについて話題提供を行います。

第 39 回は『内陸活断層型の地震と災害』をテーマに、3つの話題提供がありました。当日は 35 名ほどの参加をいただき、総合討論では個別の研究内容に加えて、熊本地震などの例も取り上げながら、活断層の地震時のずれ(変位)に伴う被害は避けられるのか、また地震予測の可能性などについて、活発な質疑応答が行われました。さらに、2016 年 8 月 24 日にイタリア中部で発生した地震については、周辺地域の地震発生記録や地質学的背景が、遠田教授から紹介され、同 24 日に発生したミャンマー中部を震源とする地震と共に各研究分野からの情報が共有されました。当日の発表題目は以下の通りです。

1. 「内陸活断層型地震の地盤と構造物の被害について」  
森口 周二・寺田 賢二郎 地域・都市再生研究部門 地域安全工学研究分野
2. 「都市圏に伏在する活断層と被害地震」  
丹羽 裕一 災害理学研究部門 国際巨大災害研究分野
3. 「活断層と地震の連鎖：地震ハザードの経時変化」  
遠田 晋次 災害理学研究部門 国際巨大災害研究分野

司会進行：木戸 元之 (災害理学研究部門 海底地殻変動研究分野)

次回第 40 回は、2016 年 9 月 23 日(金) 16:30~ 東北大学 災害科学国際研究所棟 1 階多目的ホールにて『2015 年 9 月関東・東北豪雨に関する研究：1 年間の総括』をテーマに開催いたします。

詳しくは、HP をご覧ください。(<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>)



森口周二准教授



丹羽雄一助教



遠田晋次教授



総合討論



会場の様子